

第31回全国健康福祉祭とやま大会

(ねんりんピック富山2018) テニス交流会報告 平成30年11月16日

- 1、大会期間 平成30年11月3日(土)～6日(火)
- 2、日程・会場 11月3日(土) 総合開会式 : 富山県総合運動公園陸上競技場
監督会議 : 富山きときと空港3階レセプションルーム
合同開始式 : 富山県総合体育センター大アリーナ
11月4日(日) 予選リーグ : 富山県岩瀬スポーツ公園テニスコート
11月5日(月) 決勝トーナメント : 同上
- 3、参加チーム 47都道府県47チーム、政令指定都市20チーム、合計72チーム
- 4、試合形式 1日目 18ブロック各4チームによるリーグ戦
2日目 残りの予選リーグ及び予選順位別の決勝トーナメント戦
- 5、試合方法 ダブルス3組3試合(①男子70才・②女子60才・③男子60才の順)
4ゲームマッチ (3ゲームオールは7ポイント先取のタイブレーク方式)
- 6、選手団 チーム名 (マリーンちば) 選手団8名
監督 小西勲(選手兼務)
選手 男子70歳以上 小西勲・登坂勇(丸山静男)
女子60歳以上 栗津万理子・阿部みゆき
男子60歳以上 花田政明・小山明(大場博外)

7、試合結果

◎予選リーグ(3位ブロック4チーム 1勝2敗で3位 決勝トーナメントへ)

- 第1戦 対愛媛県 千葉市3-0(4-3、4-3、4-3) いずれもタイブレーク勝利 愛媛県(4位)
- 第2戦 対大分県 千葉市1-2(0-4、1-4、4-2) 第1、第2試合の不振 大分県(2位)
- 第3戦 対岐阜県 千葉市1-2(2-4、1-4、4-2) 同上 岐阜県(1位)

◎決勝トーナメント(3位チーム同士の決勝トーナメント3回戦敗退)

- 第1回戦 千葉市 Bye
- 第2回戦 対埼玉県 2-1(4-3、4-3、3-4)
- 第3回戦 対富山市A 0-2(2-4、0-4、第3試合は勝敗決定のためカット)

8、総評(監督:小西勲)

- ・総合開会式: 第31回全国健康福祉祭とやま大会「ねんりんピック富山2018」の開会式が3日富山県総合運動公園陸上競技場で行われ、4日間にわたるシニアのスポーツと文化の祭典が幕を開けた。秋晴れの大会開会式では、各都道府県、政令市の選手団が雄大な立山連峰を眺める競技場を力強く入場行進を行った。
中でもひととき目立ったのがわが千葉市選手団のユニフォーム姿。「空の色、グラウンドアンツーカーの赤、芝生の緑」に良くマッチして総勢108名の選手、役員の勇姿をいっそう引き立たせた。炬火点火、県知事、スポーツ庁長官の挨拶の後メインアトラクションが行われ、富山の海、川、山の自然を映像やダンス、伝統芸能で表現する内容。大漁を祈る伝統の踊りや川の流れをイメージした優美な舞踊などが披露され、私達の目を楽しませてくれました。
- ・監督会議: 開会式終了後、富山空港3階レセプションルームにてテニス交流大会の監督会議が行われ、試合方式、ルール等の説明と質疑応答が行われた。全員でフェアプレーと健闘を誓った。
- ・合同開始式: 富山県総合体育センター大アリーナにて各種アトラクションが行われ、全日本チンドンコンクール受賞チームの出演、越中おわら「風の盆」の踊り等地元の伝統文化の紹介により観客を楽しませた。
- ・交流会結果: 予選リーグでは初戦愛媛県に3勝0敗、大分県に1勝2敗、岐阜県にも1勝2敗となり、予選リーグ3位で決勝トーナメントに臨む。
決勝トーナメントでは2回戦からの出場対埼玉県に2勝1敗、3回戦で富山No.1チームと対戦、0勝2敗で敗退。優秀賞メダルにあと一步届かず残念な結果になりました。
最後に応援していただきました千葉市の関係者の方々や今大会期間中にお世話になった地元富山市の関係者、ボランティアの皆様にお礼を申し上げます。